



西栗倉中学校だより
令和7年9月18日(木) 発行



15の春の自立を地域とともに目指す活力のある学校

(学校教育目標)

未来を拓き たくましく生きる力の育成 ～ 自律 協働 挑戦 ～

(校長雑感)

合同運動会に向けて、昨日は予行練習も無事終わり、あとは本番の20日(土)を待つばかりとなりました。明日は最後の練習と最終準備の日です。(お天気が少し心配ですね。)

私自身にとっても、今春本校に赴任して初めての合同運動会となります。保育園の一部参加を含め、幼稚園・小学校とともに行う「合同運動会」ということで、通常の学校行事とは異なり、かなり早い段階から段取りや種目について話し合いを重ね、準備を進めてきました。

今年は「生徒が主体的に活動する運動会を目指そう!」という目標を掲げて取り組んでいます。その一例として、教員の幼小中合同実行委員会に生徒リーダーが参加し、自分たちの思いを伝える場を設けたり、幼稚園や小学校の先生方から直接アドバイスをいただいたりしました。こうした経験を通して、各リーダーは「責任をもって頑張ろう」という気持ちを一層強めたように感じます。合同練習では、小さな子どもたちに目線を合わせて丁寧に説明したり、一緒に踊ったりする姿が見られ、その成長を頼もしく思いました。(自分たちが幼かった頃に大きな先輩から教えてもらったことを、今度は自分たちが返している——そんな「歴史のつながり」も感じられます。)

また、校内での各種目練習も、生徒リーダーを中心に進められ、先生からの細かな指示はほとんどありませんでした。生徒自身の力でここまで運動会を作り上げてきたことは、とても素晴らしいことです。リーダーたちは放課後に実行委員会を開き、「今日の練習の反省」や「明日の練習の確認」を重ねてきました。その内容も「明日は〇時間目に〇〇を練習する」といった単純なものではなく、「誰がどんな声かけをするか」「みんなにどんなことを意識してほしいか」「より良くするために何が必要か」といった点まで考え抜かれていました。そして、その思いを全校に伝えようとする姿、またそれに応えようとする仲間の姿を何度も目にしました。

当日の合同運動会でも、この流れを大切に、開閉会式も一部変更して、基本的に大人(教員)は後ろに控え、生徒主体で進めます。特に開会式では、大会長あいさつに代えて、生徒実行委員長のあいさつのみとします。ですので、この紙面を通じて大会長としての思いを一足先にお伝えいたします。

今年度より右ページの「学校の様子」はHPで代替しています。7.8月は、あわせて30件の記事がHPに上がっています。HPも是非ご覧ください。

西栗倉中学校



(もしくは下記)

<https://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/wp/nishiawakurachugakko/>